授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
母性看護学援助論Ⅰ	2年次	前期	1	30	有

科目責任者	福原洋子
授業概要	母性の発揮を促すために必要な看護と妊娠期における健康を促すための看護を学ぶ。
目標	1. 妊娠の生理・胎児の発育・妊婦の身体・心理・社会的変化を説明できる。 2. 妊娠が健全に継続するための看護を説明できる。 3. 分娩の正常な経過および分娩期の看護を説明できる。 4. 妊娠期・分娩期に起こりやすい異常および看護を説明できる。 5. 親役割準備性を促進するかかわりについて、述べられる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	子どもを産み育てることとその看護 出生前診断と看護	福原	講義
2	妊娠の生理 胎児の発育と生理	福原	講義
3	妊婦の身体・心理・社会的変化	福原	講義
4	妊娠期の看護　（妊婦健康診査　親準備教育）	福原	講義
5	妊娠期の看護　（妊婦と胎児・家族のアセスメント）	福原	講義
6	妊娠期の看護 （マイナートラブル・日常生活に関するアセスメント）	福原	講義
7	妊娠期の保健指導	福原	講義・演習
8	妊娠期の異常と看護　（ハイリスク妊娠）	福原	講義
9	分娩の要素・分娩の経過	福原	講義・演習
10	産婦と胎児のアセスメント	福原	講義・演習
11	産婦の看護　（安全・安楽・肯定的な分娩への看護）	福原	講義・演習
12	分娩期の看護の実際	福原	講義・演習
13	分娩期の異常と看護　（分娩の要素の異常）	福原	講義
14	分娩期の異常と看護　（急速遂娩・分娩時異常出血）	福原	講義
15	まとめ	福原	講義

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　専門分野Ⅱ　母性看護学各論　母性看護学②　医学書院
参考書	医療情報科学研究所編　病気がみえる⑩　産科　MEDICMEDIA
評価方法	試験(90%)　提出物(10%)